



KYOTO地球環境の殿堂

MIRAIKAIGI

国際会議・未来会議

2025
09.20 SAT 13:00
↓
17:40

国立京都国際会館 MAIN HALL

「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会

京都府、京都市、京都商工会議所、環境省、
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所、
公益財団法人 国際高等研究所、公益財団法人 国立京都国際会館

京都環境文化学術フォーラム

京都府、京都市、京都大学、京都府立大学、
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所、
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター



地球の未来と生物多様性
THE FUTURE OF EARTH AND BIODIVERSITY

大阪・関西万博きょうとアクションプラン・
フラッグシップアクション

未来に向けて、つなごう。 そして、動き出そう、京都から

織りなす長い歴史の中で、文化と多様な自然の共存と調和を育んできた京都。
この地で誕生した「京都議定書」が発効して20年。
未来を担う若い世代が、京都が紡いできた知恵と歩みから学び、
人と地球の「ミライ」に向けたメッセージを世界へ発信します。



大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク

これまで、「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会と京都環境文化学術フォーラムでは互いに連携し、地球環境の保全に多大な貢献をされた36名1団体を殿堂入り者として顕彰し、その精神を世界に広く発信するとともに、持続可能な社会の形成に寄与することを目的とした国際シンポジウムを開催し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方を京都から世界に問いかけてきました。

2025年は、京都議定書発効20周年という節目の年であり、また大阪・関西万博が開催されている意義深い年でもあります。こうした特別な年に、これまでとは異なる形で京都から世界へ発信すべく、府内各地で探究活動を重ねてきた高校生・大学生が未来に向けたメッセージを世界へ発信するとともに、歴代の殿堂入り者と学生や有識者が「気候変動」や「生物・文化多様性」をテーマに議論を交わす「KYOTO地球環境の殿堂」国際会議・未来会議を開催いたします。

2025年9月20日

「KYOTO地球環境の殿堂」
運営協議会

名誉会長 浅尾慶一郎
会長 山極壽一
副会長 西脇隆俊
〃 松井孝治
〃 堀場厚
委員 関谷毅史
〃 内田俊一
〃 和氣弘明(代理)

「京都環境文化学術フォーラム」

会長 湊長博
副会長 山極壽一
委員 西脇隆俊
〃 松井孝治
〃 塚本康浩
〃 井上章一

後援：外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、京都府教育委員会、京都市教育委員会
京都商工会議所、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、NHK京都放送局、京都新聞、日本経済新聞社京都支社、
一般社団法人イクレイ日本、気候変動イニシアティブ

13:00

オープニングアトラクション(伝統文化・芸能パフォーマンス)

【出演】DO YOU KYOTO? ネットワーク
実演：大谷 祥子氏(箏曲家)、笹岡 隆甫氏(未生流笹岡)、曾和 鼓堂氏(幸流小鼓方)他
作品出展：諏訪 蘇山氏(陶芸家)、三木 表悦氏(漆工芸家)、小川 勝章氏(御庭植治)

主催者あいさつ

「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 会長 山極 壽一
京都府知事 西脇 隆俊
京都市長 松井 孝治
京都環境文化学術フォーラム 会長 代理 野崎 治子(京都大学 理事)

名誉会長あいさつ

「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 名誉会長 代理 勝目 康(環境大臣政務官)

未来に向けたビデオメッセージ

真鍋 淑郎氏(第1回殿堂入り者/プリンストン大学 大気海洋科学プログラム 上級気象学者)

基調講演「環境日本学について」

山極 壽一氏(「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 会長/総合地球環境学研究所 所長)

14:25

特別対談

伊沢 拓司氏(株式会社QuizKnock CEO/クイズプレイヤー)
×
山極 壽一氏(「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 会長/総合地球環境学研究所 所長)

14:50

未来会議の活動発表と学生のメッセージ
未来への宣言

15:50

パネルディスカッション「気候変動」

登壇者：甲斐沼 美紀子氏(第15回殿堂入り者/公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) 研究顧問)
江守 正多氏(東京大学未来ビジョン研究センター 副センター長・教授)
竹本 和彦氏(一般社団法人イクレイ日本 理事長)
ファシリテーター：
宇佐美 誠氏(京都大学 大学院地球環境学 教授/ミュンヘン工科大学 人工知能倫理研究所 客員教授)

16:45

パネルディスカッション「生物・文化多様性」

登壇者：エゴ・レモス氏
(第10回殿堂入り者・10周年記念特別賞/パーマティル代表取締役社長/東ティモール文化・環境・水資源親善大使)
中村 桂子氏(第14回殿堂入り者/JT生命誌研究館 名誉館長)
伊沢 拓司氏(株式会社QuizKnock CEO/クイズプレイヤー)
山極 壽一氏(総合地球環境学研究所 所長)
ファシリテーター：
吉川 成美氏(総合地球環境学研究所 上廣環境日本学センター長・特任教授)

特別演奏

エゴ・レモス氏
(第10回殿堂入り者・10周年記念特別賞/パーマティル代表取締役社長/東ティモール文化・環境・水資源親善大使)

詳細はこちら
「KYOTO地球環境の殿堂」
公式ホームページ(日本語)



For further information:
The Earth Hall of Fame KYOTO
Official Home page(English)



13:00



伝統文化・芸能パフォーマンス

【出演】DO YOU KYOTO? ネットワーク
実演:大谷 祥子氏(箏曲家)、笹岡 隆甫氏(未生流笹岡)、曾和 鼓堂氏(幸流小鼓方)他
作品出展:諏訪 蘇山氏(陶芸家)、三木 表悦氏(漆工芸家)、小川 勝章氏(御庭植治)



未来に向けたビデオメッセージ

真鍋 淑郎 氏 (第1回殿堂入り者/プリンストン大学 大気海洋科学プログラム 上級気象学者)

大気と海洋大循環を一体化した地球気候の総合モデルを開発し、IPCCで行われている地球温暖化シミュレーションのプロトタイプとして活用されているなど、地球温暖化予測の先駆者として貢献している。2021年にノーベル物理学賞を受賞。



基調講演「環境日本学について」

山極 壽一 氏 (「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 会長/総合地球環境学研究所 所長)

2020年まで第26代京都大学総長。人類進化論専攻。屋久島で野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。
日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議議員を歴任。



特別対談

伊沢 拓司 氏 (㈱QuizKnock CEO/クイズプレイヤー) × 山極 壽一 氏

私立開成中学校・高等学校、東京大学経済学部卒業。中学時代より開成学園クイズ研究部に所属し開成高校時代には、全国高等学校クイズ選手権史上初の個人2連覇を達成。林先生の教え子でもある、東大卒知識モンスター。2016年に、「楽しいから始まる学び」をコンセプトに立ち上げたWebメディア「QuizKnock」で編集長を務め、同YouTubeチャンネルの企画・出演を行う。2019年には株式会社QuizKnockを設立しCEOに就任。

14:50



未来会議の活動発表と学生のメッセージ



国内外の高校生・大学生が、自然環境と京都文化との関係について、5月から8月までの間、3つのプロジェクトに分かれて探究活動をしてきました。その活動から得た学び、気づきを踏まえ、人と地球のあるべき姿について、「未来への宣言」を発表します。

未来会議の活動の様子は
こちら



15:50

パネルディスカッション「気候変動」



甲斐沼 美紀子 氏 第15回殿堂入り者/公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) 研究顧問

パリ協定で合意された「2℃目標(努力目標1.5℃)」をうけて、IPCCが2018年に発表した1.5℃特別報告書は、2℃と1.5℃の気温上昇による影響の違いが大きい事を示した。その執筆者の一人として、パリ協定の長期目標を2℃から1.5℃に強化する知見を広めた。



江守 正多 氏

東京大学未来ビジョン
研究センター
副センター長・教授

気候科学者として国立環境研究所で気候変動リスク評価やIPCC報告書の執筆に携わり、科学的知見を社会に伝える役割を担ってきた。現在は東京大学未来ビジョン研究センター教授として、気候変動をめぐる科学と社会の諸問題に取り組んでいる。



竹本 和彦 氏

一般社団法人
イクレイ日本 理事長

1974年、環境庁(現環境省)に奉職後、環境管理局長や地球環境審議官などを歴任。気候変動、3R・資源循環などの環境問題に関する国家戦略、持続可能な社会実現に向けた政策立案及び国際協力推進に尽力。1997年の地球温暖化防止京都会議(COP3)では議長補佐も務めた。



宇佐美 誠 氏

(ファシリテーター)
京都大学 大学院
地球環境学 教授/
ミュンヘン工科大学
人工知能倫理研究所
客員教授

専門は、法哲学・政治哲学・法政策学。博士(法学)。ハーバード大学客員研究員の後、中京大学教授・東京工業大学教授などを経て、現職。日本公共政策学会会長。「気候正義:地球温暖化に立ち向かう規範理論」(編著、勁草書房、2019年)、「気候崩壊:次世代とともに考える」(岩波書店、2021年)ほか。

16:45

パネルディスカッション「生物・文化多様性」



エゴ・レモス 氏

第10回殿堂入り者・
10周年記念特別賞/
パーマテイル代表取締役社長/
東ティモール文化・環境・
水資源親善大使

東ティモール教育省の国家カリキュラム開発アドバイザーチームの一員であり、世界的に有名なシンガーソングライター。東ティモールの子供達や若者のための教育システムの一環の中で、ブランディングウォーター(灌水技術)等の設計及び推進に従事している。



中村 桂子 氏

第14回殿堂入り者/
JT生命誌研究館 名誉館長

生命論的世界観を持つ知の創出とそれによる社会の価値観の転換を目指して「生命誌研究館(Biohistory Research Hall)」を創設し、多様な分野の人々と共に考え、生きものとしての人間が生き生き暮らす社会づくりを求めて活動を続けている。



吉川 成美 氏

総合地球環境学研究所
上廣環境日本学
センター長・特任教授

環境と持続可能な発展論専攻、農業経済学博士。アジアを中心に自然環境や価値観の違いを学びながら、地球環境問題について国境を超えて対話・提言を行う環境教育・交流プログラムをデザインしてきた。人間と自然の関係性に関わる臨地研究に従事。現在、総合地球環境学研究所上廣環境日本学センター、センター長・特任教授。

伊沢 拓司 氏 (㈱QuizKnock CEO/クイズプレイヤー)

山極 壽一 氏

(「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 会長/総合地球環境学研究所 所長)

17:35

特別演奏

エゴ・レモス 氏

未来会議の紹介
About "MIRAIKAIGI"

MIRAIKAIGI

国内外の高校生・大学生が、長い歴史の中で育んできた自然環境と京都文化との関係について、府内各地をフィールドに「古来文学」、「伝統産業」、「森里海」の3つのテーマで探究活動を実施しました。これらの探究活動から若者自身が得た学びや気づきを踏まえ、人と地球のあるべき姿について未来に向けたメッセージを発信します。



古来文学 探究プロジェクト

日本独自の古来文学(徒然草や枕草子、和歌など)に触れ、当時の人間と文学に登場する動植物がどのような関係性を築いていたのか、古来における人と自然の共存・調和のあり方、そしてその現代における意義を探究しました。

DAY.01
6.21 Sat
AM
京都府立京都学・
歴史館
PM
京都府立植物園



古来における人と自然の関わりについて学習(歴史館)



カキツバタの観察(植物園)



フタバアオイの観察(植物園)

DAY.02
8.2 Sat
AM
嵯峨嵐山(桂川河川敷)
PM
京都御所
京都迎賓館 等



虫の音観賞(桂川河川敷)



伝統と自然が調和した庭園観賞(京都迎賓館)



自然に想いを寄せ作成した和歌の発表(京都御苑内)

伝統産業 探究プロジェクト

国内で古くから使用されてきた天然塗料「漆」について、伝統技術を守りながらも時代のニーズに対応した新たな挑戦を学びつつ、産地の現状や自然と人間との関係性(生態系)を探究しました。

DAY.01
6.22 Sun
AM・PM
堤浅吉漆店



漆の現状について話を伺う



漆工場の見学



漆の現状や取組についてディスカッション

DAY.02
8.3 Sun
AM
合併記念の森
PM
ファブビレッジ京北



合併記念の森の散策



ファブビレッジ京北の工房見学



漆の植樹や漆掻きについて学習

森里海 探究プロジェクト

食料や木材などを供給し、人と自然が共生する暮らしを支えてきた森里海について、古来から受け継がれてきた資源循環の仕組みや生態系保全の事例、その現状を探究しました。



DAY.01
6.8 Sun
AM
ハビロー!の森 京都
PM
保津川



森林の公益的機能について学習(ハビロー!の森 京都)



森林づくり体験(ハビロー!の森 京都)



ゴムボートに乗船してごみ拾い(保津川)

DAY.02
8.18 Mon
8.19 Tue
8.18 PM
京都府農林水産技術センター
海洋センター
京都府立青少年海洋センター
マリーンピア
8.19 AM
養老漁港 等



海洋調査船 平安丸の見学
(農林水産技術センター 海洋センター)



資源管理のしくみについて学習
(青少年海洋センター マリーンピア)



定置網漁業を体験(養老漁港)



本日、未来会議を通じて得た学び、気づきを踏まえ、
人と地球のあるべき姿について未来にむけたメッセージを発表します!
お楽しみに!



これまでに殿堂入りされた皆様

List of People Already Inducted into the Earth Hall of Fame KYOTO

第1回殿堂入り者 The 1st Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



グロ・ハルレム・ブルントラント氏
ノルウェー王国、1939-
元「環境と開発に関する世界委員会」委員長、元ノルウェー首相

Dr. Gro Harlem Brundtland
Kingdom of Norway, 1939-
Former chairperson for the World Commission on Environment and Development (Brundtland Commission) and former Prime Minister of Norway



真鍋 淑郎氏
アメリカ合衆国、1931-
プリンストン大学
大気海洋研究プログラム
上級研究員、
日本学士院 客員

Dr. Manabe Syukuro
United States of America, 1931-
Senior Meteorologist at Princeton University and honorary member of Japan Academy



ワンガリ・マータイ氏
ケニア共和国、1940-2011
ケニア共和国 元環境・天然資源・野生動物省 副大臣

Dr. Wangari Muta Maathai
Republic of Kenya, 1940-2011
Former Assistant Minister for Environment and Natural Resources of the Republic of Kenya

第2回殿堂入り者 The 2nd Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



シグミ・シンゲ・ワンチュク 陛下
ブータン王国、1955-
ブータン王国 第4代国王陛下

His Majesty Jigme Singye Wangchuck
Kingdom of Bhutan, 1955-
Fourth King of the Kingdom of Bhutan



原田 正純氏
日本、1934-2012
元熊本学園大学 教授

Dr. Harada Masazumi
Japan, 1934-2012
Former Professor at Kumamoto Gakuen University



エリノア・オストロム氏
アメリカ合衆国、1933-2012
インディアナ大学 教授

Dr. Elinor Ostrom
United States of America, 1933-2012
Professor at Indiana University

第3回殿堂入り者 The 3rd Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



クラウス・テプファー氏
ドイツ連邦共和国、1938-2024
先端的持続可能性研究所 所長

Dr. Klaus Töpfer
Federal Republic of Germany, 1938-2024
Executive Director of the Institute for Advanced Sustainable Studies (IASS)



レスター・R・ブラウン氏
アメリカ合衆国、1934-
アースポリシー研究所 所長

Dr. Lester R. Brown
United States of America, 1934-
President of the Earth Policy Institute

第4回殿堂入り者 The 4th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



エイモリー・B・ロビンズ氏
アメリカ合衆国、1947-
ロッキーマウンテン研究所 理事長

Dr. Amory B. Lovins
United States of America, 1947-
Chairman of the Rocky Mountain Institute



ヴァンダナ・シヴァ氏
インド共和国、1952-
環境哲学者・物理学者

Dr. Vandana Shiva
Republic of India, 1952-
Environmental philosopher, physicist

第5回殿堂入り者 The 5th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



宮脇 昭氏
日本、1928-2021
横浜国立大学 名誉教授、
公益財団法人 地球環境戦略研究機関 国際生態学センター長

Dr. Miyawaki Akira
Japan, 1928-2021
Emeritus Professor, Yokohama National University Director, Japanese Center for International Studies in Ecology, Institute for Global Environmental Strategies



畠山 重篤氏
日本、1943-2025
NPO法人森は海の恋人 理事長、
京都大学フィールド科学教育研究センター 社会連携教授

Mr. Hatakeyama Shigeatsu
Japan, 1943-2025
Chairperson, NPO Mori wa Umi no Koibito; Professor of Field Studies and Practical Learning, Field Science Education and Research Center, Kyoto University

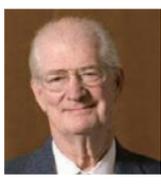
第7回殿堂入り者 The 7th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



セヴァン・カリス=スズキ氏 カナダ、1979-
環境・文化活動家、作家

デヴィッド・タカヨシ=スズキ氏 カナダ、1936-
生物学者、環境活動家、プリティッシュコロンビア大学 名誉教授

Ms. Severn Cullis-Suzuki Canada, 1979-
Culture and Environment Activist, Writer



ハーマン・E・デイリー氏
アメリカ合衆国、1938-2022
メリーランド大学 名誉教授

Dr. Herman E. Daly
United States of America, 1938-2022
Emeritus Professor at the University of Maryland

Dr. David Takayoshi Suzuki Canada, 1936-
Biologist, Environmental Activist, and Emeritus Professor at the University of British Columbia

これまでに殿堂入りされた皆様

List of People Already Inducted into the Earth Hall of Fame KYOTO

第8回殿堂入り者 The 8th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



オギュスタン・ベルク氏
フランス共和国、1942-
フランス国立社会科学高等研究院 教授

Dr. Augustin Berque
French Republic, 1942-
Professor at the School for Advanced Studies in the Social Sciences [EHESS: Ecole des Hautes Etudes en Sciences Sociales]



ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ氏
ウルグアイ東方共和国、1935-2025
前ウルグアイ大統領

Mr. José Alberto Mujica Cordano
Oriental Republic of Uruguay, 1935-2025
Former President of Uruguay



中村 哲氏
日本、1946-2019
医師、ベシワール会 現地代表、PMS総院長

Dr. Nakamura Tetsu
Japan, 1946-2019
Medical Doctor, Executive Director of PMS (Peace Japan Medical Services) / Representative of Peshawar-kai in Pakistan and Afghanistan

第9回殿堂入り者 The 9th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



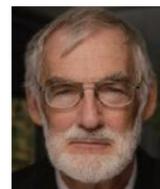
ミゲール・A・アルティエリ氏
チリ共和国、アメリカ合衆国、1950-
カリフォルニア大学 名誉教授

Dr. Miguel A. Altieri
Republic of Chile, United States of America, 1950-
Professor Emeritus at the University of California



マーガレット・アン・マッキーン氏
アメリカ合衆国、1946-
デューク大学 名誉教授

Dr. Margaret Anne McKean
United States of America, 1946-
Professor Emeritus at the Duke University



デニス・L・メドウズ氏
アメリカ合衆国、1942-
ニューハンプシャー大学 名誉教授

Dr. Dennis L. Meadows
United States of America, 1942-
Professor Emeritus at the University of New Hampshire

第10回殿堂入り者 The 10th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



クリスティアナ・フィゲレス氏
コスタリカ共和国、1956-
外交官/元国連気候変動枠組条約事務局長

Ms. Christiana Figueres
Republic of Costa Rica, 1956-
Diplomat/Former Executive Secretary of the UN Framework Convention on Climate Change (UNFCCC)



山折 哲雄氏
日本、1931-
宗教学者

Mr. Yamaori Tetsuo
Japan, 1931-
Religious Scholar



エゴ・レモス氏
東ティモール民主共和国、1972-
歌手/環境保全活動家

Mr. Ego Lemos
Democratic Republic of Timor-Leste, 1972-
Singer / Environmentalist

【10周年記念特別賞】
10th Anniversary Special Award

第11回殿堂入り者 The 11th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



IPCC (気候変動に関する政府間パネル)
1988年設立、本部:スイス連邦
政府間機構

IPCC
(Intergovernmental Panel on Climate Change)
Intergovernmental organization



メアリー・ロビンソン氏
アイルランド共和国、1944-
元第7代アイルランド共和国大統領、
元国連連合人権高等弁務官

Ms. Mary Robinson
Ireland, 1944-
Former President of Ireland,
Former UN High Commissioner for Human Rights

第12回殿堂入り者 The 12th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



榎屋 浩紀氏
日本、1943-
京都エコエネルギー学院
学院長
株式会社システム技術研究所
所長

Dr. Tsuchiya Haruki
Japan, 1943-
President of Kyoto Eco Energy Institute, President of Research Institute for Systems Technology



マニエル・プルガル・ビダル氏
ペルー、1962-
WWF気候エネルギーリーダー、
元ペルー環境大臣、
COP20議長

Mr. Manuel Pulgar Vidal
Peru, 1962-
WWF Climate Energy Leader,
Former Minister of the Environment for Peru, Chair of COP20



クリス・トンプキンス氏
アメリカ合衆国、1950-
元パタゴニアCEO

Ms. Kristine Tompkins
United States of America, 1950-
Former CEO of Patagonia, Inc.

これまでに殿堂入りされた皆様

List of People Already Inducted into the Earth Hall of Fame KYOTO

第13回殿堂入り者 The 13th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



ヨハン・ロックストローム氏
スウェーデン、1965-
ポツダム気候影響研究所長
Dr. Johan Rockström
Sweden, 1965-
Director of the Potsdam Institute for Climate Impact Research



村上一枝氏
日本、1940-
歯科医師、
特定非営利活動法人カラ=西
アフリカ農村自立協力会代表
Ms. Murakami Kazue
Japan 1940-
Representative of the Association pour la coopération et l'autogestion rurale en Afrique de l'ouest (CARA)(Association for the Cooperation and Rural Self-support in West Africa)



西岡 秀三氏
日本、1939-
公益財団法人
地球環境戦略研究機関 (IGES)
参与
Dr. Nishioka Shuzo
Japan, 1939-
Senior Research Advisor of the Institute for Global Environmental Strategies

第14回殿堂入り者 The 14th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



ジル・クレマン氏
フランス、1943-
庭師、修景家、小説家
Mr. Gilles Clément
French Republic, 1943-
Gardener, Landscape Designer, Novelist



中村 桂子氏
日本、1936-
JT生命誌研究館名誉館長
Dr. Nakamura Keiko
Japan, 1936-
JT Biohistory Research Hall Honorary Director

第15回殿堂入り者 The 15th Inductees into the Earth Hall of Fame KYOTO



甲斐沼 美紀子氏
日本、1950-
公益財団法人
地球環境戦略研究機関 (IGES)
研究顧問
Dr. Kainuma Mikiko
Japan, 1950-
Research Advisor, Institute for Global Environmental Strategies (IGES),
Honorary Director General, National Institute for Environmental Studies



パーサ・ダスグプタ氏
イギリス、1942-
ケンブリッジ大学
フランク・ラムゼイ記念名誉教授
Dr. Partha Dasgupta
England 1942-
Frank Ramsey Emeritus Professor,
University of Cambridge



山岸 哲氏
日本、1939-
山階鳥類研究所 名誉顧問
Dr. Yamagishi Satoshi
Japan, 1939-
Honorary Director General of Yamashina Institute for Ornithology

京都議定書(Kyoto Protocol)誕生からの歩み

1997年、京都で開催された「国連気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)」において採択された「京都議定書」は、先進国に温室効果ガスの排出削減義務を初めて法的に課した、地球温暖化対策の歴史的な国際条約です。2005年の発効を機に、世界中では持続可能な社会の実現に向けて、大きく舵をきることとなりました。

～世界における気候変動対策の変遷～

2023年12月 COP28

「第一回グローバル・ストックテイク」の採択

パリ協定の実施状況を検討し、長期目標達成に向けた進捗を評価する仕組み。

2021年11月 COP26

「グラスゴー気候合意」の採択

1.5℃努力目標追求の決意を確認するなど、気候変動対策の方向性と政治的メッセージを示す包括的な文書。

2015年12月 COP21

「パリ協定」の採択(2016年発効)

京都議定書の後継にあたる2020年以降の気候変動問題に関する枠組。先進国のみではなく、全ての締結国を対象に目標の策定・提出が義務付けられた。

2012年12月 COP18

「ドーハ気候ゲートウェイ」の採択

京都議定書第2約束期間(2013年～2020年)設定のための京都議定書改正などを含む一連の決定文書。

2001年11月 COP7

「マラケシュ合意」の採択

京都議定書の具体的な運用細則を定めた文書。

1997年12月 COP3

「京都議定書」の採択(2005年発効)

この京都議定書誕生の地・京都では、その精神を継承する取組として2010年に「KYOTO地球環境の殿堂」が始まりました。

第1回開催から15年目を迎えた今年は、「KYOTO地球環境の殿堂」国際会議・未来会議を開催いたします。この会議が、国内外の高校生・大学生をはじめ、世界中の人々が地球環境保全についての理解を深め、人と自然の共生のあり方を考える新たな一歩となることを、心より願っております。

歴代の殿堂入り者の経歴詳細はこちらから

Click here for biographical details on past Inductees in The Earth Hall of Fame KYOTO

日本語



English

